

ら
羅しん
針ばん
盤

浦添市立浦添中学校
第 1 号
進路担当発行

新学期がスタートしました。浦添中学校の生徒の皆さんは、4月当初この1年を「いろいろなことに挑戦したい」「勉強と部活動を両立させたい」「志望校に合格したい」など、自分の目標を立ててスタートしたことでしょう。目標を達成し笑顔に満ちあふれ、さらに次の目標に向かって1年後の「生き生きしたステキな自分」をイメージして、これからの一日一日の過ごし方を充実したものにしていきましょう。



111スタートを切ろう

2年前から県立高校の入試制度が変わり、推薦入試制度が無くなり、学校推薦を通す必要がない特色選抜の制度が始まっています。ただ、すべての「推薦入試」が無くなっているわけではありません。私立である沖縄尚学高校や国立である沖縄工業高等専門学校などでは、学校推薦の必要がある「推薦入試」が今でも行われており、その場合、下記の校内推薦基準を満たし、学校長の許可を得てから出願することになります。中学校3年間の学校生活について審議されることになるので、入試直前で慌てることがないように、下記の校内推薦基準をしっかりと確認しておきましょう。

令和8年度 高等学校推薦入試に関する校内基準

高等学校の募集要項の推薦資格を満たしている者で、原則として本校の「生徒心得」を守り、下記の(1)～(4)の項目すべてに該当する者とする。

- (1) 生活態度(身なり、言動等)や学習態度が良好な者・生徒指導上の問題行動がない者。
- (2) 諸活動(学級活動、委員会活動、生徒会活動、部活動等)において積極的に活動している者。
- (3) 3年間、無断の欠席、欠課がなく、朝の遅刻は年間を通して3回程度とし、また、3年生になってからの授業の遅刻が3回以内であること。
※ 通院等の届け出をおこなった遅刻・欠課・早退・欠席は考慮する。
- (4) 原則として、3年間の評定に1がない者。

卒業生のひと言から学ぶ

○中学校生活でやって良かったこと

- ・お互いに高め合える友達をつくり、切磋琢磨して勉強したこと。
- ・資格取得や委員会活動、部活動のキャプテンや級長をやるなど様々なことに取り組んでおいたこと。
- ・教科書をたくさん読んでおく習慣をつけたこと(特に社会は絶対読んでおいた方がよい)。
- ・1年生のうちから内申を上げるために、提出物をきちんと出したこと。
- ・塾に入るなど、学校の授業以外で勉強する習慣をつけていたこと。
- ・自分ならきっとできると自信を持っていたこと。
- ・部活動をすることで、体力をつけていたこと。
- ・苦手な教科は要点を押さえるにとどめ、得意な教科を極めることに集中したこと。
- ・計画的に家庭学習をする習慣をつくり、早起きして勉強していたこと。
- ・分からないところは友達や先生に聞いて、分からないところをなくすようにしていたこと。